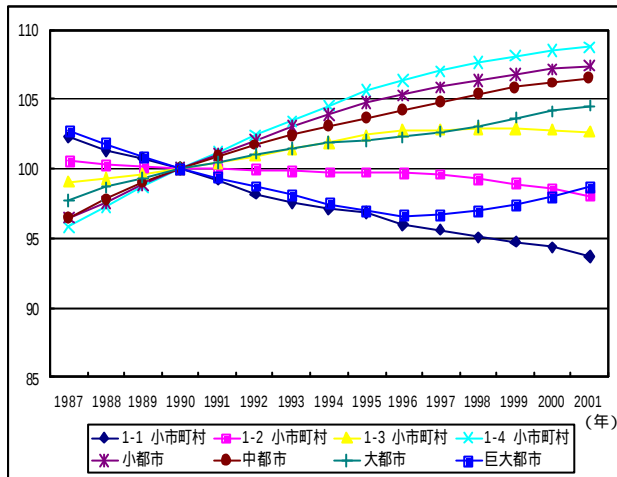


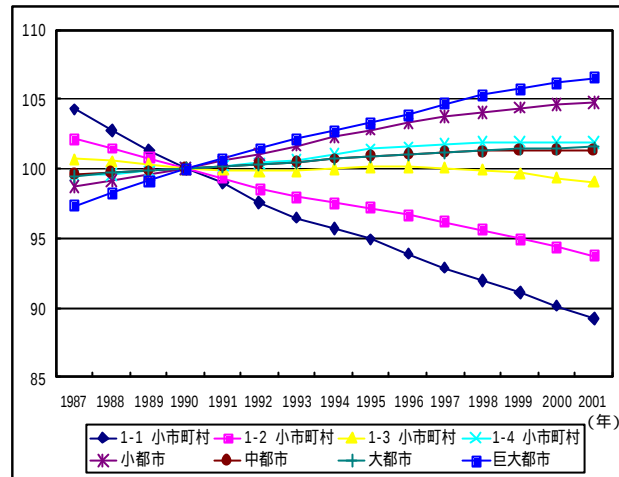
指標 都市規模別人口推移

三大都市圏においては5千人以下、地方圏においては5千人以下及び、5千人～1万人規模の市町村において、顕著な人口減少がみられる。

三大都市圏



地方圏



1990年人口を100とした各年の人口

(出典) 住民基本台帳より国土交通省国土計画局作成

(注) 都市規模は平成2年住民基本台帳を基に以下の通り分類

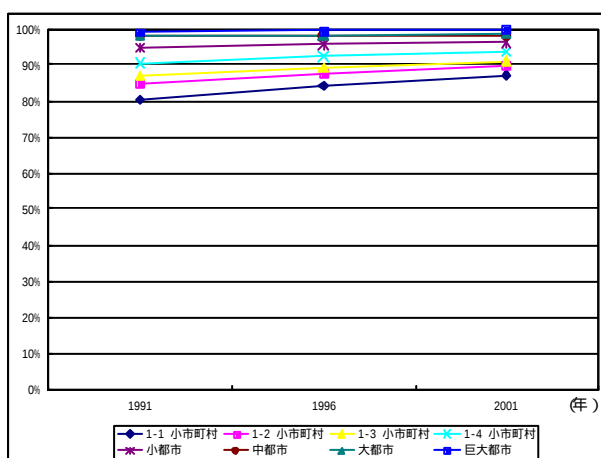
1-1 小市町村：～5千人 1-2 小市町村：5千～1万人 1-3 小市町村：1万～2万人 1-4 小市町村：2万～5万人

小都市：5万～10万人 中都市：10万～30万人 大都市：30万人～(巨大都市を除く) 巨大都市：東京23区及び政令指定都市

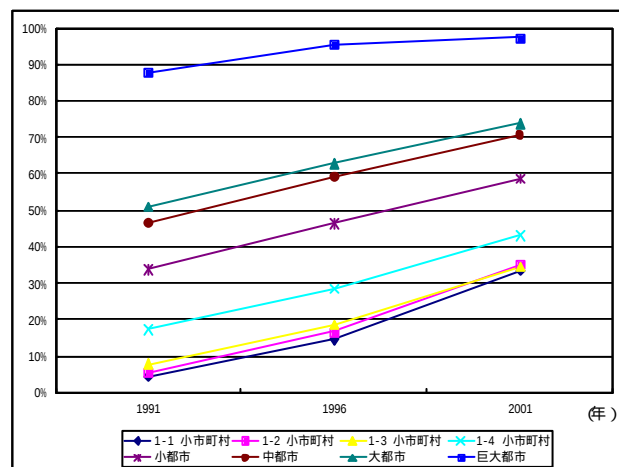
指標 都市規模別上下水道整備率

基本的な社会資本の1つである上水道等については、都市規模による整備水準の差異はあまりみられず、格差も縮小に向かっている。下水道等については、都市規模による整備水準の格差が依然として大きい。

上水道等普及率



下水道等普及率



(出典) 公共施設状況調より国土交通省国土計画局作成

(注) 上水道等普及率 = (上水道 + 簡易水道 + 専用水道 + 飲料水給水施設) 給水人口 / (住民基本台帳登録人口 + 外国人登録人口) × 100

下水道等普及率 = { (公共下水道 + 農業集落排水施設 + 漁業集落排水施設 + 林業集落排水施設 + 簡易排水施設 + 小規模集合排水処理施設) 現在水洗便所設置済人口 + (コミュニティ・プラント + 合併浄化槽) 処理人口 } / (住民基本台帳登録人口 + 外国人登録人口)

都市規模は住民基本台帳を基に以下の通り分類

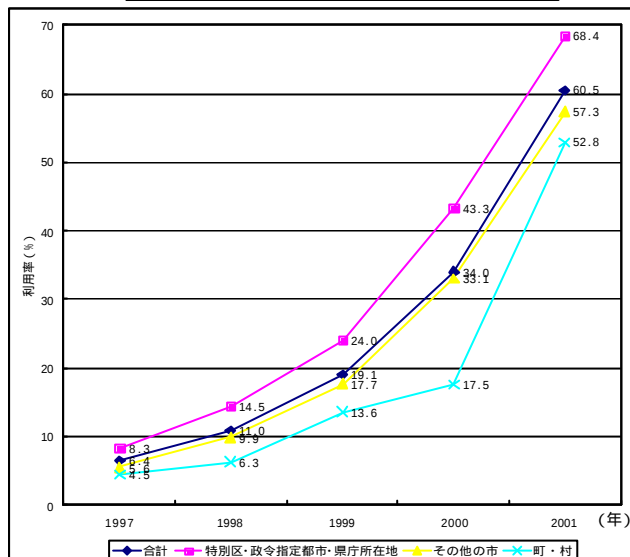
1-1 小市町村：～5千人 1-2 小市町村：5千～1万人 1-3 小市町村：1万～2万人 1-4 小市町村：2万～5万人

小都市：5万～10万人 中都市：10万～30万人 大都市：30万人～(巨大都市を除く) 巨大都市：東京23区及び政令指定都市

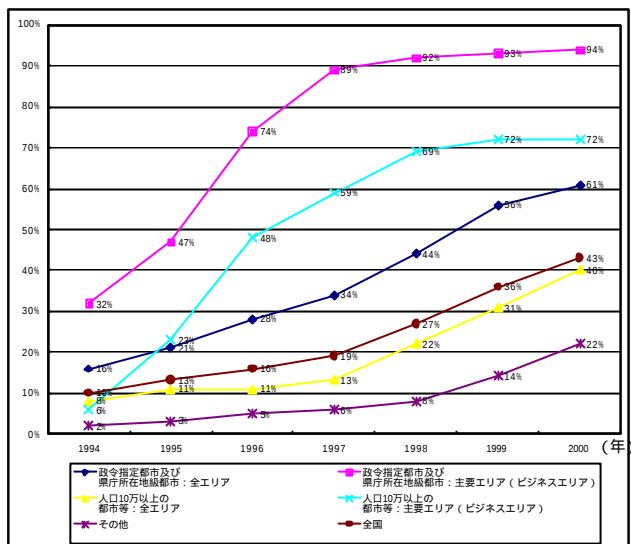
指標：インターネット利用、光ファイバー網整備の都市規模別状況

家庭でのインターネット利用については、いずれの都市規模についても大きく伸びており、大きな格差は見られない。一方、光ファイバー網の整備については、都市規模により大きな格差がある。

家庭内におけるインターネット利用の有無



光ファイバー網整備状況



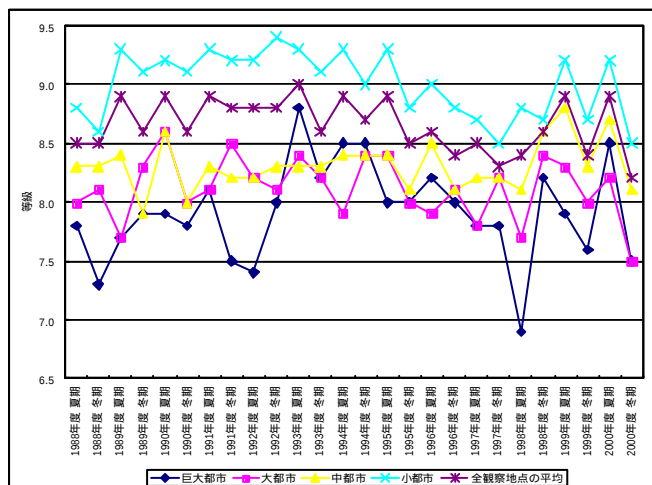
(出典) 総務省調査に基づき国土交通省国土計局作成

(注) 主要エリア(ビジネスエリア)は、加入者の50%以上が事業所であるエリア

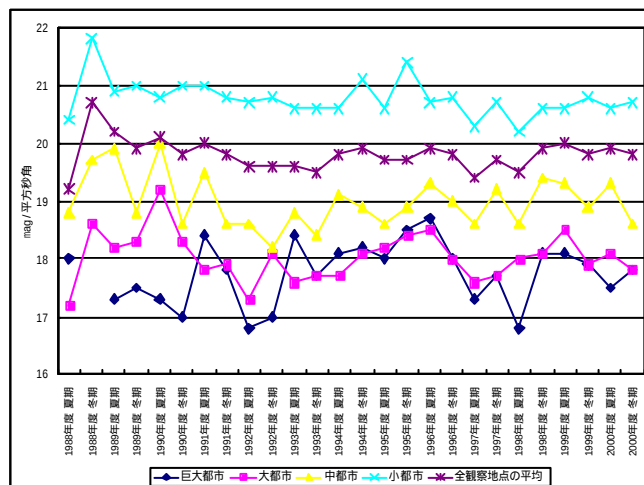
指標 星の観察等級、夜空の明るさの都市規模別比較

星の観察等級、夜空の明るさとともに、都市規模による顕著な格差が継続しており、都市規模が小さいほど人工的な光源が少なく、かつ大気が清浄であることを示している。

星の平均観察等級



夜空の明るさ



(出典) 全国星空継続観察資料に基づき国土交通省国土計局作成

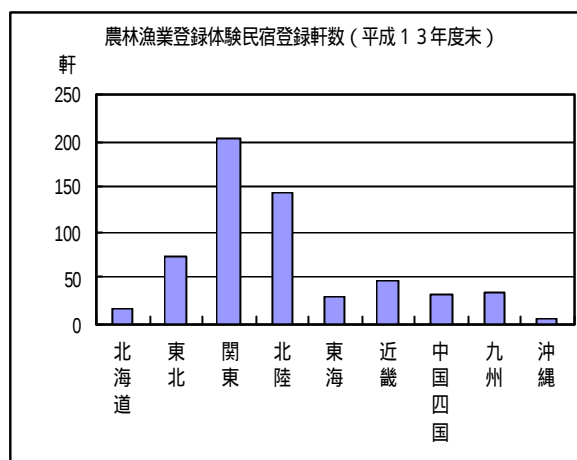
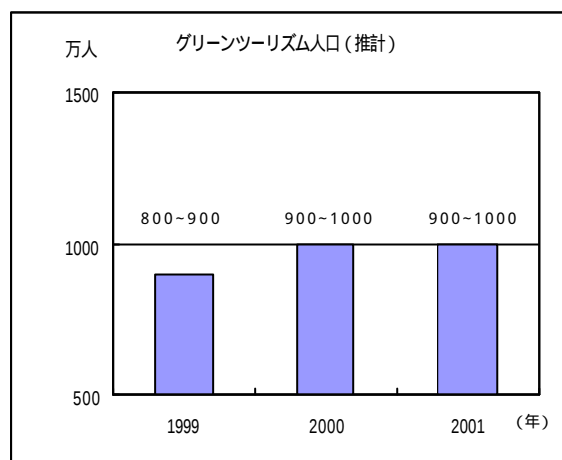
(注) 等級は、天体を地上で観測した時のみかけの明るさを表した数字で、数字が1減るごとに約2.5倍明るくなる。すなわち、数字が大きいほど暗い星まで見えることとなる。mag(マグニチュード)/平方秒角は夜空の明るさを示す単位で数字が大きいほど夜空は暗く、星が見えやすい。

都市規模は以下の通り分類

小都市：～10万人 中都市：10万～30万人 大都市：30万～100万人 巨大都市：100万人～

指標 グリーンツーリズム人口の状況

グリーンツーリズム人口は、１９９９年～２０００年の間、順調に増加したものの、２００１年にかけては伸び悩んでいる。



（出典）農林水産省資料より国土交通省国土計画局作成

（注）グリーンツーリズム人口は、登録農林漁業体験民宿に対するアンケートに基づき算定されている。

ここでは、東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野

北陸：新潟、富山、石川、福井

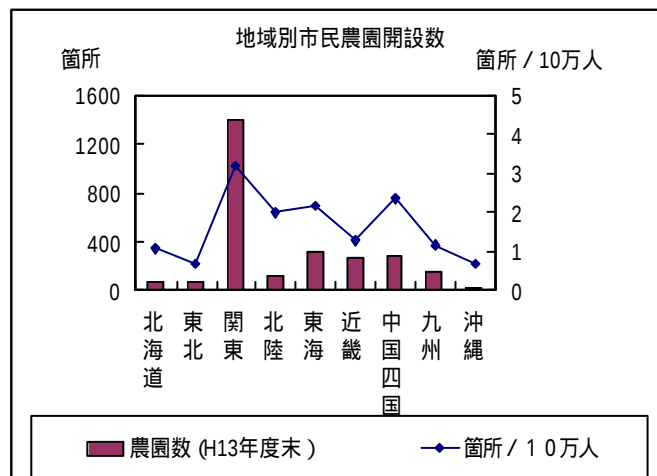
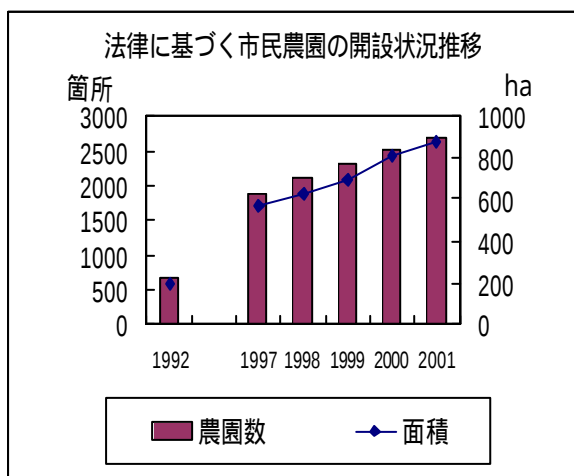
東海：岐阜、静岡、愛知、三重

近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

指標 市民農園開設数の推移

市民農園に対するニーズが高まっており、市民農園の数は年々増加している。２００１年現在、全国で面積は約９００ha、総区画数は約１４万区画で、約１４万世帯が利用しているとみられる。

また、地域別には関東の開設数が多く、人口あたりで見ても同様である。



（出典）農林水産省資料より国土交通省国土計画局作成

（注）法律とは、市民農園整備促進法（平成２年）及び特定農地貸付法（平成元年）をいう。

市民農園の平均区画は、１区画３０～５０㎡となっている。